



清水木工

設立 資本金 従業員数 代表者 業種	H29年4月 一千万円 0人 清水 慎也 家具小売業	住所 TEL FAX HP	〒899-7103 志布志市志布志町志布志1074 080-5270-5569 — shimizumokkou.com
--------------------------------	----------------------------------------	------------------------	-------------------------------------------------------------------------

採択テーマ

県産材の杉を使った子どもにやさしい玩具・家具製作

事業内容（取扱商品・サービス）

大人目線のインテリア性と子供の安全性の融合したオーダーメイド木製品の製造販売を行う
【取扱商品・サービス】

- ・安全性に配慮した木製品・玩具をデザインし製造
- ・皮、金属などの異素材を効果的に使った商品開発
- ・かごしま材を使った木製品（コースター、トレイ、カトラリー等）の製造
- ・親子で楽しめる小学生向け木工教室、木工体験の開催

補助内容

展示販売所建物の
内外装改修工事

成果

- ・既存建物の改修により、製作品の展示販売や木工教室開催のスペースを確保でき、地域に親しまれる店舗になった。
- ・学童が木作業を行うことで、木工品の良さを認識いただき、店舗と製品の周知につながった。



起業のきっかけ

木工業営業の父親の姿を見て木工品に興味を覚え、高等技術専門校等で木工知識や製造技術を学び、その後地元の建具店でさらに建具・家具の技術・知識を学んだ。
 子供に優しく安全性重視の木製品の製造をめざし、高度な木製品も製作できる地域に愛される事業所を開業したかった。

苦労したこと、工夫したこと

- ・杉材は、人の暮らしの中で一番身近な木材であるため、ありきたりなデザインにならないようにしている。
- ・体験教室では、様々な工程を組み込んで木工を体験できるように工夫している。
- ・子供向け製品（KAGOSUKU）は釘を使用せず、接着剤や塗料も子供に安全な物を使用している。

現在の状況・課題

- ・外壁などが古くなった工場と倉庫の環境を整えて、より立ち寄りやすい雰囲気の木工所にした。
- ・住宅建築の木作業のウェイトが大きいため、木工製品の商品開発や販路開拓にじっくり時間をかけることができない。

今後の事業展開

- ・自作の木工製品をもっと知っていただくよう、HPやSNSによる発信も工夫して様々な販売ルートを開拓し、製造・販売にウェイトをシフトしていきたい。
- ・県産材の家具・小物の開発にじっくり取り組めるようになったら、ものづくり工芸展などに出席してより多くの人に木工品の良さを実感してもらいたい。